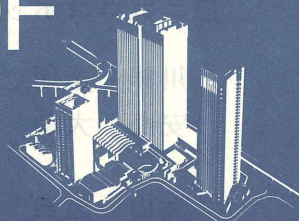


THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH WEEKLY REPORT



東京新南ロータリークラブ週報

November 13, 1987 No.55

今年度のターゲット (チャールズ C. ケラー)

ロータリアン--奉仕に結束--平和に献身

ROTARIANS--UNITED IN SERVICE--DEDICATED TO PEACE

○ 本日の予定

昭和62年11月13日 (第57回)

卓 話 雪の中の火種 -- 上杉鷹山の業績と思想 --
樽松 保孝氏 (東京新宿RC会員)



◎先週報告

昭和62年11月6日 (第56回)

○卓 話 『コンクリート建築について』/ 鈴木 重徳君 (田辺建設)

司 会: 田島 一郎 会 長

♪ ローターソング: 君が代・日も風も星も ヴァグラー: 山下 忠治君

ニコニコBOX 紹介: 平井 逸夫君 来客紹介: 田中 武君

出席状況	会 員	41 名中	出席	31名	欠席	10名
	来 客	7 名	(都内 7名 地方 0名)			
	ゲスト	1 名				

◎会長より/次年度理事候補者指名について

次年度 (1988-89年) クラブ理事を選定する時期になりました。クラブ細則第4条第1節により、来る12月4日 (金) に年次総会を開催して、理事の選挙を行ないます。

尚、クラブ細則第1条第1節により、年次総会の1ヶ月前の例会即ち本日、11月6日の例会において、議長は理事候補者の指名を求める事になっております。理事会は次の7名の方を理事候補者として指名致します。

- | | | |
|----------|----------|---------|
| ① 岩上好範 君 | ② 河原勢自 君 | ③ 村川 優君 |
| ④ 沖 宏之 君 | ⑤ 佐藤定宏 君 | ⑥ 佐藤幸雄君 |
| | ④ 渡邊 治 君 | |

♣ お誕生日 11月1日 青野信次君 11月4日 丸山忠典君

□ニコニコボックス (11/ 6 順不同・敬称略)

川鍋 達朗	新内閣誕生を祝して
安藤 大助	竹下内閣の発足にあたって、地価の安定と一層の内需拡大を祈願しまして
丸山 忠典	誕生祝い有難うございます
青野 信次	本年も無事に誕生日を迎えられました
岩上 好範	昨日ゴルフ同好会が小金井CCで無事終了しました ご協力有難うございました 次回フェアウェイに夢を託して....
小西 暁也	昨日のコンペ初優勝、ベストグロス賞を頂き、又良きお相手、田島会長・四分一・二宮さん、誠に有難うございました
中野 博義	昨日のゴルフ会で立場をわきまえて優勝することは遠慮して2位になりました
石川 久夫	昨日のゴルフ会で予定どおり、3位に入賞出来ました 斉藤さん・岩上さん・田中さん有難うございました
柴本 芳郎	昨 5日、ゴルフコンペに新会員として初参加、楽しくプレーして参加賞を頂きました
鈴木 重徳	ゴルフコンペ急用にて前日にキャンセルして申し訳ありませんでした
宮本 正祥	無事帰国しました

本日の合計 11件 41,000円

それぞれ、多額のご寄附を頂きました 有り難うございます。

○Visitors

東京RC (鶴野 Baskerville 東京西北RC 田崎喜朗 東京羽田RC 佐々木森一
東京目黒RC 山本 徹 東京南 RC 永澤滋夫・関 周・立石 信義

○Guest 笹倉 誠 (川鍋君ゲスト)

62年11月理事会議事録

日 時 11月 6日 (金) 例会後 13:40~15:00 場 所 全日空ホテル 610号
出席者 田島 村川 中野 沖 斉藤 田辺 川鍋君

決 議 事 項

① 会 員 増 強 新入会員候補者推薦を承認の件
候補者1名入会を承認
笹倉 誠氏 日本ペンウォルト㈱ 代表取締役社長
職業分類/有機化学品販売

② 第4回クラブ協議会の件
昭和63年 1月22日を夜間例会とすることを承認
クラブ協議会のテーマは「各委員会の上半期活動報告並びに
下半期活動方針」とすることを承認

報 告 事 項

① 会 計 報 告
② 委員会報告 プログラム委員会 11~12月卓話予定の件
親睦活動委員会 12月25日忘年家族会プログラムの中間報告の件
社会奉仕委員会 チャリティコンサート純益寄贈先についての中間報告の件

今日私共の周囲を見渡すとき、コンクリート建築は無視できない重要な存在となっております。事務所、生産工場は言うまでもなく、マンション・ホテル・保養施設等に至るまで、コンクリート建築を抜きにしては考えられない時代に住んでいるわけであります。このように身近かなコンクリート建築の歴史を尋ねますと遠く古代ローマに遡る事ができますが、さらにその源を尋ねると原始時代に遡る、つまり人類の土木・建築の歴史ということになってしまいます。若干の資料をもとに敢えて要約すると次のようになります。

コンクリート建築前史

① 洞窟・岩陰

人類は原始、自然の洞窟・岩陰を憩いの場としていた。

② 石 を 積 む

天然の洞窟にならい自然石を積み上げる。

③ 岩や土を掘る

天然の洞窟に倣い岩を削り、土を掘る。

④ 土 造 り

土を練り固めて洞窟と同じように土に囲まれた空間を造る。

⑤ レンガ造り

日干しレンガから焼成レンガへと発展。

⑥ 石 造 り

石材を積み上げてその間を補填、結合する材料として石灰やセメントが使われた。

⑦ コンクリート造り

石造りの補填、結合材であった石灰やセメントを使用し、砂や砂利を固めて造る。

以上のような経過をたどり、コンクリート建築は、発展したのでありますが、鉄筋コンクリートの歴史は以外に浅く、19世紀半ば頃とされております。

この鉄筋コンクリートが生まれるについては、一つのエピソードが伝えられています。それは、19世紀半ば頃、フランスのモニエという庭師がモルタルに鉄鋼を入れたところ非常に堅牢で、この鉄鋼を入れた植木鉢の特許をとったのが、その始まりと言われております。その後、ドイツのケネンがこれらの手法を鉄筋コンクリートの理論にとりまとめ、建築にも使われるようになりましたが、特に熱心にこの工夫を取り入れたのはフランスの建築家達だったと言われております。

コンクリート造りはこのような歴史を持っておりますが、我が国における経緯はどのようななっているか、その特性と併せて、次に略記してみましょう。

我国での経緯

① 導入と展開

我国においては、明治初期にレンガ造り・コンクリート造りが、同末期に鉄筋コンクリート造りが導入されたが、風土の違い等によって余り伸びなかった。しかし大正12年の関東大震災に際して、その耐久性・の優れていることが立証され、以後急速に普及した。

② 試練・改良と発展

耐震性が強いと言われた鉄筋コンクリート造りも、昭和43年の十勝沖地震、昭和46年のロサンゼルス地震等によって被害を受け、一大試練に見舞われたが、これらの経験を踏まえて耐震設計法の一段の改良、合理化が進められ、今日の盛況を見るに至った。

鉄筋コンクリート造りの特性

① 耐震・耐火・耐久性

鉄筋コンクリート造りの特性は、一口に言えば、鉄筋とコンクリートの特性を合理的に組み合わせたとところにある

- (1) 引っ張りに強い鉄筋と、圧縮に強いコンクリートを一体的に組み合わせている。
- (2) 火力や酸に弱い鉄筋を、火に強いアルカリ性のコンクリートで包み込んでいる。
- (3) 両者の膨張係数がほぼ等しいので、温度変化に強い。

② 設計の自由

鉄筋コンクリート造りは、部材の接合が極めて容易であり、コンクリートの打込みが現場で自由に行なわれるところから、設計・施工が自由・容易である。

こうして、鉄筋コンクリート造りの全盛期を迎えるに至ったわけですが、他面、鉄筋コンクリート造りはその普及の故に今日思わぬ問題に直面しております。それは、マスコミ等でもしばしば報ぜられている骨材（砂・砂利等）の枯渇、塩害及びアルカリ骨材反応であります。

私共は先人が成し遂げた偉業を引き継ぎ、さらに品質管理、新技術の開発等に努め、今後とも国土建設・都市開発に微力を致す所存であります。

東京新南ロータリークラブ・ゴルフ同好会第四回コンペ結果表

昭和62年11月5日 小金井カントリークラブ 晴天

NAME	OUT	IN	GROS	HDCP	NET	RANK	NAME	OUT	IN	GROS	HDCP	NET	RANK
小西	38	42	80	11	69	1 BG	斉藤	52	56	108	23	85	8
中野	44	43	87	15	72	2	入沢	64	55	119	33	86	9
石川	41	46	87	13	74	3	勝山	56	57	113	24	89	10
田中	42	43	85	9	76	4	二宮	61	65	126	36	90	11
四分一	51	54	105	26	79	5	田島	54	59	113	20	93	12
柴本	44	50	94	14	80	6	福田	70	65	135	36	99	13BB
岩上	54	47	101	20	81	7	山田	78	72	150	36	114	14

☆ 次回からは開催日の二十日以内の取消は 3000 円の欠席会費を頂き参加賞をお渡しすることになりました。

☆ 新ハンディキャップ 小西 6, 中野 12, 石川 11

○他クラブ例会場変更のお知らせ

①東京中央ロータリークラブ

11月19日(木)例会 → レストラン四季に変更
(数奇屋橋交差点東芝阪急ビル8F)

□ R I 情報抄録 (1987年10月-11月号より)

あなたの経験が必要

あなたの専門知識や技術が他国で必要とされています。ロータリー財団のロータリー・ボランティア・プログラムは、他国で、少なくとも4週間ボランティアとして働こうという人の費用を負担します。但し、その人の才能が特に必要とされるようなプロジェクトでなければなりません。

これまで、ロータリーのボランティア・プログラムは、42カ国の526人のボランティアを54カ国に派遣してきました。医師と歯科医が非常に必要とされています。

ロータリアンまたは財団学友は、ボランティアの資格があります。このプログラムは、私たちひとりひとりが考えなければならないことです。「超我の奉仕」というロータリーの標語を生かすには、ボランティア奉仕以上のものがあるでしょうか？

V.I.P.の死

わがクラブの最も重要な人物、某氏の逝去に哀悼の意を表します。彼の死により埋めがたい空隙が生まれました。某氏は、通常の人の仕事量をはるかに上回る仕事をこなしてきました。

しなければならない任務があるとき、援助の手が必要なき、または、単に話を聴いてもらいたいとき、誰もが言いました：「某氏にしてもらおう」。自発的に仕事をしてくれる人が必要なとき、誰もが某氏が進み出てくれるものと思っていました。

某氏は素晴らしい人でした。ときには、スーパーマンのようにみえました。しかし、1人の人間が非常に多くのことを行うことができたにすぎないのです。某氏はもういません。結局、誰もがあまりに某氏を頼りすぎてしまったからです。

--クラブ会報より

※受付当番の方々は11時50分迄にご出席願います

来週 の 担 当 は

受付／二宮 来客紹介／入沢 村上 会計／青野 山川
ニコニコボックス／丸山 石川 リングリーダー／宮本

○ 次 週 の 予 定

昭和62年11月20日(第58回)

『米山奨学会月間(10月)・ロータリー財団月間(11月)にちなんで』
村川 優君 / 当クラブ会員 銚東京全日空ホテル 専務取締役

会長／田島一郎 副会長／佐藤定宏 幹事／川鍋達朗 会報／斉藤茂之

東京新南ロータリークラブ

事務所：〒107 東京港区赤坂 2-22-19南部坂アネックス 201号

電 話：03-505-5976 (ファクシミリは同番で切り替え)